

ユニバーサルサポート事業

事業概要

「ユニバーサルサポートルーム」を拠点となる特別支援学校に設置し、発達障がいのある幼児・児童・生徒に対する教育に関して、2つの機能から幼稚園、小学校、中学校、高等学校をサポートする。

【機能1】

スクールアドバイザーによる発達障がい等に関する相談や研修等の実施

【具体概要】	
各学校園に在籍する発達障がい等のある幼児・児童・生徒への指導に関する内容やケース相談等を実施し、地域支援体制整備を図る。	
スクールアドバイザーは専門性の高い特別支援学校の地域支援担当 10 名体制。	
【取組状況】	
<ul style="list-style-type: none"> ● 東住吉特別支援学校にユニバーサルサポートルームを設置 ● 毎週木曜日午前にミーティングを実施 ● 各校園への支援（巡回相談、発達検査の実施、研修会） ● スクールアドバイザーの地域支援…H26年12月末 120 校園、のべ 225 回 (H25 年度 64 校園、のべ 103 回) ● 特別支援学校の地域支援相談総数…H26年12月末 1295 校園、のべ 1600 回 (H25 年度 2011 校園、のべ 2332 回) 	

【機能2】

ジョブアドバイザーによる就業に関する就労支援の強化

【具体概要】	
発達障がい等のある生徒の就労を支援するため、知的障がい特別支援学校 5 校にジョブアドバイザーを各 1 名配置。	
【取組状況】	
<ul style="list-style-type: none"> ● ジョブアドバイザーによる現場実習先の開拓 ● ジョブアドバイザー定例会の開催（1ヶ月に1～2回の開催） ● 相談事業及び対外的な活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校見学会 24 社来校（生野特別支援学校） (H25 年度 講話、中央高等学校訪問、学校見学会(26 社来校)) ・ 高等学校生徒・保護者への就学支援 ・ 中小企業家同友会定例会（障がい者雇用）部門への参加及び情報収集 ● 知的障がい特別支援学校在籍生徒及び保護者への講話 ● 現場実習先の開拓及び現場実習中の巡回指導の実施 <ul style="list-style-type: none"> ジョブアドバイザー企業開拓実施回数 H26年12月末 97 回 (H25 年度 136 回) 	